

# ひろば大代

NO.426

大代まちづくり  
センター

H27.1.15

## 年頭の挨拶



まちづくりセンター長

大代高山会会長

佐藤哲朗

明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新春を、健やかに迎えることと心よりお慶び申し上げます。一年間大代まちづくりセンター・大代高山会の運営にご協力頂き有難うございました。

昨年を振り返ると、1月、関東甲信地方は記録的な大雪に見舞われ、東京都心は45年ぶりに27センチの記録的な大雪となりました。8月、広島市北部の安佐南、安佐北両区で大規模な土砂崩れが発生し、多数の住宅が倒壊し74人の犠牲が生まれました。9月、長野・岐阜両県境の御嶽山が噴火し、山頂付近にいた多くの登山者が巻き込まれ、57

人が死亡、6人の行方不明者が出ました。10月、大型の台風18号と19号が、相次いで日本列島に上陸、各地で死者が出ました。12月に入ると大型寒波襲来など、自然災害が多く暗い一年でした。

そうした中で9月、松江市出身の錦織圭選手が全米オープンテニス男子シングルスで準優勝し、また四大会シ本勢初の快挙となる明るい話題もありました。

一方、大代町では昭和50年4月、幼稚園運営協議会を発足し、町民の皆様への会費と大田市の補助金で運営してきた大代幼稚園ですが、過疎・少子化により、今年3月をもって閉園を決定しました。町民の皆様には40年間幼稚園運営にご協力いただき有難うございました。

新たな取り組みとして、大代町出身者が帰省された折、気軽に宿泊出来る場所として旧市原酒店を、大代町出身の皆様のご寄付と助成金により体験民泊施設「大江高山きずな館」を開設しました。

現在、同一敷地内にある土蔵を柚子胡椒の作業場として改修する為、27年度の補助金を申請しています。

大代高山会は今年創立30周年を迎えます。町民の皆様はもとより、東京石見高山会・関西高山会の皆様のご支援ご協力の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

この30周年という節目を迎えるにあたって更なる発展を願い、より多くの会員の皆様に参加していただき、お盆に「大江高山きずな館」オープンを兼ねた「都市とふるさとを結ぶ交流会」30周年イベントを検討しています。大勢の皆様のご参加をお待ちしています。最後になりましたが、今年が皆様にとって健康で明るく楽しい年でありますよう祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

## 「幸福」の道

# 未



連合自治会長 大場清志

新年明けましておめでとうございます。うっすらと白く雪化粧した元旦の

朝、新しい年の幕明けです。皆様それぞれに良いお正月を迎えられた事とお喜び申し上げます。年頭にあたり一言御挨拶致します。

さて、去年を振り返ってみますと、喜ばしい出来事、悲しい出来事、大事故、自然災害等々色々な出来事が毎日のように報じられておりました。大代町に於きましては、それ程の大きな事は無く幸せに思っております。

しかし、他人事では無くいづ自分の身に振りかかって来るか分かりません。人間社会、生活して行く中で何が起るのか予想のつかない部分があります。その中で人は、「幸せ」とか「不幸」とか、何故自分がこんな目に会わなくては…。と好き勝手な事を言います。むろん価値観はそれぞれ違います。それでは人は何をもって「幸福」とするのか、皆さん少し考えて見て下さい。

宝くじに当たる事、うまいものを食べる事、好きな人に会える事、健康である事、人の欲は無数で、色々と思いつかぶ事でしょう。私は、過去のある出来事を境に「幸せ」に対する思いが変わりました。それまではつまらない

と想って過ごしていた何の変哲も無い毎日、それこそが如何に「幸福」であったのか、何も起こらないこの一秒、一瞬を生きている日常こそが“それ”だと思える様になったのです。(御理解していただけない部分もあるうかと思いますが、人にはそれぞれの価値観があります。それぞれの「幸せ」があつて当然の事です)

今年(未年)は、私の年です。町民の皆様のお意見を聞きながらこの一年、色々な課題に取り組み、まずは各自治会からそして大代町の取り組みとして少しでも暮らしやすい生活、生きがいのある毎日、そして「幸福」の道を求めてウメユキ年にしてまいりたいと思えます。皆さん一丸となつて前に進みましょう!!

## 新年を迎えて

東京石見高山会会長 松本健一



明けましておめでとうございます

昨年は全国的に幾種もの自然災害に見

舞われた年だった様に思います。

お陰様で我がふるさと大代の地は、大した被害も無かった様子で皆様には比較的平穏な一年ではなかったかと思えます。

一方、社会面では格差社会が広がるばかり、なんとかミクスとやらの株高円安を国民の何%が喜んでいるものか、わけの判らなかつたSTAP細胞から始まり、思いがけない年末に行われた総選挙、「この道しか無い」と云われてもどんな道かも判らない、自然も社会もはつきりしない一年の様に思えました。

流行語のごとく、「ダメよくダメダメ。」などとばかりではなかつたでしょうか。

新年を迎え今年こそは良い年であつて欲しいと想うのは私だけではないでしょう。報道にも多々あります様に今年日本そのものが岐路にたつ年の様に思えます。右でもない左でもない、良い方向に向かえます様に祈念したいものです。

我がふるさと大代も格差社会の波にのみ込まれない様、たとえ差は付けら

れても大代は大代なりに、雄大な大江高山の麓から動ける訳でもなし素朴で真面目なふるさとであればと思います。いつかどこかで教わった分相応に少欲知足の心を忘れないで、遠くに居ても地元に戻っても年令を重ねるごとに郷愁の心は強くなります。

本年もよろしくお願い致します

## 謹賀新年

関西高山会会長 山根金造



今年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

関西高山会の総会は、六月十四日（日）午前十一時より大阪弥生会館で開催いたします。近畿大田市人会の総会も、六月二十七日（土）十二時より開催されます。（ホテル大阪ベイタワー、J R弁天駅直結）

今年はその総会に『大江高山神楽社中』の皆様の出演が決まっています。

関西にお住まいされている大代町出身の皆様ぜひ、神楽を見に来て下さい。

（大田市人会の出席会費は八〇〇〇円

です）

昨年一年間で、私が読んで一番おもしろかった本は「成功の要諦」稲森和夫著、到知出版、本体一五〇〇円＋税でした。（心を高め、運命を伸ばす道・）平成二十七年一月十七日は、阪神・淡路大震災から二〇年を迎えます。

私が関係する兵庫県書店商業組合では「阪神・淡路大震災―二〇年の歩み」（五〇頁）を八〇〇部作成し、二〇年前、兵庫県の被災書店に義援金を賜った全国の各県組合、出版社、取次店、出版関連団体の皆様に感謝の思いを込めて配布させていただきました。

一月の大江高山はきつと白い帽子をかぶっていることでしょう。今年も大家に帰り、私の原点である大江高山を心ゆくまで見たいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 新年に思う

寿会会長 日向 良

昨年は特筆すべきことも色々あったが、特に記憶に新しいのが民謡で名高

い御嶽山の噴火による登山中の人々の遭難事故、そして広島市安佐区の大雨による土砂崩れ等々何れもかなりの犠牲者が発生した。

年末には安倍内閣も総辞職断行、そしてめずらしい年末の選挙となり、その結果は自民、公明両党の圧勝で終わった。

そして十二月二十四日には首相指名選挙による第三次安倍内閣が発足した。吾々国民の期待を裏切らない政治を行って欲しいものだ。

さて終わりに悲しい事を知ってほしい。それは大代で永年親しまれた大代幼稚園も、三月で閉園という悲しいことになるらしい……。

## あけまして

### おめでとーございます

大代婦人会会長 佐藤京子



新年明けましておめでとーございます。皆様年の始めを如何お過ごしでしょうか。

昨年、さくらんぼ教室で大代幼稚園児さんが交流に來られる前に、みんなで歌を歌いました。その中に、「お正月」の歌がありました。「♪もういくつ寝るとお正月 お正月には凧あげてこまを回して遊びましょう 早く来い来いお正月♪」 「最近は凧のあがつているのを見ないね」 「昔はカルタや福笑いをして顔がこーんなになって」「羽子板もして」昔のお正月は楽しく過ごしておられたのだと羨ましく思いました。「♪お正月には凧あげて こまを回して・・・」と歌っていましたが本当に「お正月よ早く来い来い」という気持ちになりました。簡単な歌ですが上手にお正月を現わしていると改めて感心しました。

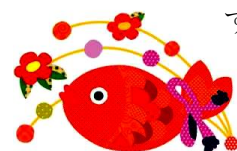
そして、一月、二月はさくらんぼ教室はお休みですが「お正月」の歌や小学校唱歌や、ゆったりしたやさしい時間の中に参加させていただけ有難さを感じました。本年も皆様お元氣でお過ごし下さい。

地域の皆様、東京石見高山会の皆様、関西高山会の皆様、旧年中は大変お世話になりました。ありがとうございます

す。本年もお体を十分にお気をつけていただき、百福が皆様のもとに舞い降りますようご祈念申し上げます。

## 年頭にあって

大代消防分団長 横 明完



新年明けましておめでとうございます。平素は消防団活動に対し、ご理解、ご協力を賜り誠に有難うございます。私、昨年四月より伝統ある大代分団の分団長を拝命いたしました。

ですから今まで以上に無災害を願い、消防署からメールが入るとヒヤヒヤ、ちよつとでも大雨が降ればヒヤヒヤ、まさに、びくびくドキドキの九ヶ月でした。いえ、皆様の家の無事を思っていることではなく、分団長としていざという時、正しい指揮がとれるだろうかという心配からです。まったく情けない話ですが、本当です。

しかし昨年、大代町では一軒の火災もなく、災害もなく終わることが出来ました。これも皆様の日頃の、火に対

する関心から來るものと大変感謝しております。

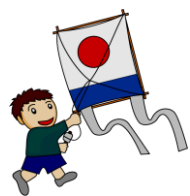
消防団の使命は、町民の生命、財産を守る事となっておりますが、そんな事は、とても出來りやありません。

私達は、スーパーマンでもアンパンマンでもないのです。實際サイレンが鳴って火事現場に駆けつけた時には、ほとんどが手遅れで燃えさかっている火を消すだけです。ですから皆様には自分の生命は自分で、自分の財産は自分で守っていただきたいと思っております。それには私達より、よほど役に立つのが火災警報器と消火器です。火を早く見つけ、消火器で消すことのできる段階でやつつける。これに勝ることはありません。

どうかこの一年皆様にとって良い年でありますように。どうか私の任期中無災害でありますように願ひまして、年頭に向けての挨拶といたします。

## 今年もよろしく

## お願いいたします



大代駐在所

金築 努

大代町の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

今年もよろしく願います。

さて、昨年を振り返ってみますと、大代駐在所管内は、比較的平穏であったように思います。

交通事故につきましては、祖式町で8件、大代町で1件の発生がありました。これらの事故はいずれも物件事故で、怪我のある人身事故については発生がありませんでした。

刑法犯の発生ですが、祖式町で1件、大代町で1件の発生がありました。

また、事件には至っていませんが、個人宅に振り込め詐欺を誘発する封書や電話があるという事案が大田署管内では発生していますので、決して他人事とは思わずに不審な電話等がかかってきたら駐在所に連絡をお願いします。これから、本格的に雪の季節がやってきますので、スリップ事故や雪に足をとられての転倒等事故による怪我等には充分気をつけて下さい。

ところで、私は今年で大代駐在所5年目となりました。転勤は自分の意志とは関係なくやってきましたが、私とし

ては引き続き大代駐在所に勤務する所存です。

今年もより一層地域に密着した活動を通して、大代駐在所管内の治安維持のために努力したいと考えております。皆さんの一層のご協力をお願いします。

## ほんとうの「地域創生」とは何か

### 地域の力が問われる



農業委員 横手新治郎

皆様方にはお健やかに、新しい年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

昨秋には、空前の米価下落が、農村を襲いました。玄米一俵（60kg）一万円を割る米価は、少し前の一袋（30kg）の価格並みとなりました。怒りの矛先をどこへ向けたらよいのか。農協なのか、何等対策をとろうとしない政治家なのか。だが、現実には米が余っているといわれると、心が痛みます。大代町でも高齢者が亡くなったり、

病気になられると耕作される方がなく、耕作放棄地となっていく農地が多くなっています。今後この傾向は急加速で進み、再生不能な農地に加速するのではと心配します。中山間、平場を問わず顕著になるのではと、ささやかれることが多くなってきました。つまり農地の耕作者がいないからです。

生産者米価が下がっても、消費者には利益をもたらしてはいません。農家が米を作り続けなければ、食べることができなくなるからです。ここが踏ん張りどころではないでしょうか。

しかしこれまでのような小手先の対策ではとても太刀打ちできない状況があります。

今年にはTPP（環太平洋連携協定）が前向き、協定へとすすめられるからです。地域、集落で話し合いを重ね、色々な角度から対策を検討しないと、集落だけでなく、地域の消滅につながることで予測できるような情勢があまりにも多過ぎます。

年末の総選挙の結果をふまえて、「地方創生法」が成立し、第三の矢が放たれるでしょうが、今以上の「地方衰退」

「地域崩壊」を免れるには、地方に暮らす人の立場になって「地方創生」を考えてもらいたいと思います。

そして、四月から施行される「日本型直接支払」（農業の有する多面的機能発揮に関する法律）の活用が望まれます。つまり、個々の農家が行なっている水田の「法面の草刈」「水路の泥上げ」などが「農地維持支払」として新設されました。

この法律の特長には、農業の近代化によって失われつつある農村の協同活動や、直接的な稼ぎにならない暮らしに関わる活動が盛り込まれていることにあります。その協同活動を回復させることが、地域経済の基礎をつくることとなります。

この「日本型直接支払」は農家、地域の裁量が大きい制度ですから、もっと目いっぱい使い、地域農業の崩壊の歯止めになるように生かしたいものです。

新しい年がどうか良い年になりますように。



## 11年始トピックス11 新春神楽を開催

大江高山神楽社中 飯田 徹

年明けの一月二日、今年で五回目となる新春神楽を山辺八代姫命神社遥拝所で開催しました。

雪が降り積もり、大変寒い中での開催となりましたが、帰省された方や地元の方々が続々とお出でになり、団員もはりきって初舞を披露する事ができました。演目は、塩祓しおほらいに始まり最終の大蛇まで全六演目を公演し、お客様にとっても喜んでいただけたのではないかと思います。

終了後は、「大江高山きずな館」をお借りし、打ち上げ兼新年会を盛大に開催しました。子どもたちからは、今年の神楽の目標を一人ずつ発表するなどとても頼もしく感じました。大代町の郷土芸能を今後もしっかりと引き継ぎ、地域の誇れる神楽団と思っただけのように、団員一同、頑張ってくださいと思います。今年も皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



### 2月行事予定

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

▼13日（金）出張申告相談

受付 午前9時～午後2時  
大代まちづくりセンターにて

▼23日（月）連合自治会